

8月7日

テーマ：ひとり子をお与えになったほどに

聖書箇所：ヨハネの福音書 3章16節

◆今日のみことば

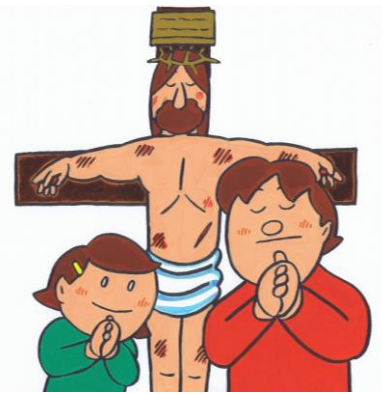
神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ヨハネの福音書3章16節

◆メッセージ

私たち人間は創造主である神さまと正しい関係を持つように造られました。しかし最初の人間であるアダムさんは神さまとの約束を破って神さまのおことばに逆らいました。その結果、一番大切な神さまとの関係が壊れてしまって罪と死がこの世界に入ってきました。人が悪いことをしたり憎み合ったりするのはそのためです。このままでは人間は永遠の滅びに行くしかありません。神さまにとってこんな悲しいことはありません。

しかし神さまはそんな私たちを愛し、罪をおかした私たちを決して見捨てないでご自分の方から救いの手を差し伸べてくださいました。神さまはそのために愛するひとり子のイエスさまを人間の世界に遣わしてくださいました。イエスさまは私たちが神さまとの関係を回復するためにご自分から私たちの身代わりに罪の罰を受けて十字架にかかって死んでくださいました。イエスさまの身代わりの死によって罪の結果である死が滅ぼされました。その証拠にイエスさまは死んで三日目に復活されました。これによってイエスさまはご自分が神から来られたひとり子の神であり唯一の救い主であることを示されました。このイエスさまを救い主と信じる人は神さまとの関係が回復して死んだ後も永遠に神さまと交わりを持つことができます。神さまといつもいっしょにいられるなんて、



こんなうれしいことはありませんね。もし、いまあなたが神さまに逆らっているなら、それをやめてイエスさまを救い主と信じれば永遠のいのちをいただくことができます。これは愛の神さまが私たちに与えてくださったプレゼントなのです。

もうあなたは神の御子のイエスさまを自分の救い主と信じていますか？ もしまだなら今日イエスさまを信じましょう。また、あなたがすでにイエスさまを信じているクリスチャンなら、この

すばらしい神さまの愛（イエスさまの救い）をお友だちに知らせてあげましょう。

◆お祈り

「神さま、あなたがイエスさまを私の救いのために与えてくださるほどに愛してくださっていることを感謝します。どうぞ私をあなたの愛にお答えできる者にしてください。」

(支援教師 入川達夫)

